

#介護レク #ケアテックス #アクティブラーニング #SDGs #はがせる画材



## 明るい福祉が実践できる アクティブラーニング型 介護レクリエーション 「ゆびレク」を発表。

～ケアテックス 2019 / 介護レク東京で発表～

株式会社 POOL（東京都／代表 中村 友哉）は、今後市場・社会問題として急拡大が予測される介護市場において、レクリエーションによる予防介護を提案するコンセプトモデル「ゆびレク」を発表。

2019年2月6日～8日まで東京ビッグサイトで行われる

「東京ケアウィーク ケアテックス 2019 / 第3回 介護レク東京」で実際にブースを設け体験とお披露目をする。

同社では介護従事者達から直接、現場における様々な問題や意見をもとに、同社製品である特殊な肌用画材「ミラクルペイント」やワークショップ運営などのノウハウをパッケージ化。商品やイベント運営のみならず、広く普及させるため介護従事者のみならず学生やセカンドキャリア人材に向けた、セミナーなどを積極的に行い、明るい福祉社会を担うソーシャル事業として展開を計画、代理店や導入施設などを増やしていく。

### <ゆびレクで実践できる付加価値>

- ①アクティブラーニング
- ②脱マンネリ
- ③多世代間交流



運営の負担が少ない「はじめてマット」



ゆびレクのノウハウがつまった運営ガイド

### <事業の経緯と今後の計画>

同社では、もともとフェイスペイントによるイベントや商品流通などを行ってきたが、ハロウィンをきっかけに2016年からワークショップイベントの問い合わせが急増。

利便性や除去生、安全性などが高く評価されると同時に、老若男女、障がい者、国際交流などイベントとの共存性も高く、かつメッセージ性のある教育的価値も高く評価されていた。

2018年8月には品川区の社会貢献事業製品認定を受け、同年11月には世界発信コンペティションの東京都革新的サービスを受賞。今後は介護施設・従事者向け以外にも、学生や社会人、スポーツ市場にむけたレクリエーションパッケージを年内にリリースし、2020年に日本の新しい文化として、世界へ発信していくことを事業のビジョンとしている。

### <事業者・代表プロフィール>

中村友哉

学生時代はインドで大道芸人をしていた。25歳でソフトウェア会社を共同で起業後、広告代理店、デザイン会社も手がけながら、2009年同社設立。しくみとしかけをデザインをコンセプトにした事業プロデュースを行っている。2014年に事業をスタートしたフェイスペイント「ミラクルペイント」が大ヒットし、渋谷ハロウィンなどの仕掛け人としてメディアでも取り上げられた。（一社）日本イベント協会 関東理事、（一社）日本フェイスペイントイベント協会の理事長も務めている。



ブランドサイト <https://www.miraclepaint.jp>  
 資材注文サイト <https://store.miraclepaint.jp>



リリースに関するお問合せ・取材はこちらから



株式会社 POOL MP 事業部 〒145-0062  
 TEL : 03-5731-8076 東京都大田区北千束 1-4-20  
 G-FLAT308

[mp@pool-side.jp](mailto:mp@pool-side.jp)  
[www.pool-side.jp](http://www.pool-side.jp)